

平成 27 年度 第 1 回新潟市環境審議会

議 事 概 要

1 日 時 平成 27 年 9 月 8 日 (火) 午前 10 時から

2 会 場 白山会館 (新潟市中央区一番堀通町 1-1)

3 出席者 別紙名簿参照

4 事務局 中澤環境部長, 松田環境部次長, 金内環境政策課長 工藤自然保護係長ほか

<p><配布資料></p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 次第 ○ 座席表／出席者名簿 <議事関連資料> ○ 資料 1 : にいがた命のつながりプラン 数値目標の改定について (案) ○ 資料 2 : にいがた命のつながりプラン 数値目標の評価と課題 ○ 資料 3 : にいがた命のつながりプラン 新数値目標 (案) <報告関連資料> ○ 新潟市環境影響評価条例の一部改正の予定について ○ 第 3 次 新潟市環境基本計画 冊子
<p>< 議 題 ></p>	<p>にいがた命のつながりプラン 数値目標の改定について</p> <p>【資料 1 から資料 3 に基づき説明】</p>
<p>藤 堂 委 員</p> <p>工 藤 係 長</p>	<p>資料 2 II 自然環境の持続可能な利用の推進について</p> <p>主な項目の評価と課題において、「持続可能に向けた共通のルールを定める必要がある」とあるが、そのような作業を所管部署において進めているのか。</p> <p>新潟市が有する里潟をはじめとした自然環境に対し、過度な利用を抑制するようなルール作りが必要と考え、このように記載させていただいた。具体的な内容等についてはこれから検討を進めていく。</p>
<p>中 平 委 員</p>	<p>資料 2 I 在来の動植物の生息・生育環境の保全・再生について</p> <p>主な項目の評価と課題において、「外来種への対策が具体的に求められている」と記載されているが、新数値目標では、当該項目に関する指標の数が大きく減っており、課題と新たな指標が合っていないのではないか。</p> <p>資料 2 III 人材育成・協働の推進について</p> <p>主な項目の評価と課題において、「天候にあまり影響されないイベント実施の方法など、工夫も検討が必要」とあるが、この課題に関する新数値目標も現在の数値目標から大きく数が減らされており、これで検討になるのか。</p> <p>そもそも今回の審議会の議題も、「数値目標の改定」としか書いていないが、指標の数</p>

<p>金内課長</p>	<p>を大きく減らすのであれば、取組み内容も減ることになるので、指標項目だけでなく、取組み内容についても議論を行う必要があるのではないか。</p> <p>資料1の3に記載のとおり、新数値目標は、今年度策定を行った第3次環境基本計画に基づき、成果指標の設定を行っており、各項目における数値目標については、市の施策の効果が数値指標では量りにくいこともあり、新数値目標においては、第3次新潟市環境基本計画で定める指標に関連した数値目標や、具体的な数値をおさえやすく、成果指標の進捗状況を量りやすい数値目標となるよう、整理させていただいた。</p> <p>新数値目標でなくなった事業については、事業を終了するというわけではなく、引き続き第3次新潟市環境基本計画を基に策定した成果指標の実現に向け、取組みを実施していく。</p>
<p>中平委員</p>	<p>現状の資料3の書き方だと、記載されていない事業は実施しないように読めるので、誤解が生じない書き方にしていきたい。</p>

<p>波多野委員</p>	<p>資料2 II 自然環境の持続可能な利用の推進について</p> <p>主な項目の評価と課題において、「自然環境施設への来校数が伸び悩んでいるが、受け入れ先の質の向上も求められている」とあるが、これはどういうことか。</p>
<p>工藤係長</p>	<p>自然環境施設を訪問した学校の先生から頂いた要望で、施設側の説明の仕方について意見をいただいたことを受け、説明者全体のスキルアップを図っていきたいという思いから、このように記載させていただいた。</p>
<p>千葉会長</p>	<p>意見の内容については把握しているのか。把握が無ければスキルアップも望めないのではないか。</p>
<p>工藤係長</p>	<p>各施設からも調査票等を提出していただいております。いただいた内容を踏まえて、「受け入れ先の質の向上」という言い方にさせていただいている。</p>

<p>中村委員</p>	<p>資料3 新数値目標の設定について</p> <p>新数値目標に関して、花育に関する項目はあるが、食育に関する項目も必要ではないか。アグリパークが非常にいい施設だと聞いている。正に「食と農」に関する施設であるが、アグリパークに関する指標についても設定してはどうか。</p>
<p>金内課長</p>	<p>ご意見いただいた観点も項目に加えられるよう、所管課と調整していきたい。</p>

<p>菅井委員</p>	<p>資料3 新数値目標の設定について</p> <p>環境保全に関する目標は、基本的には高くなっていくのが基本的な考え方だが、人口が減少している状況を加味する必要があるのではないか。人口比で目標を設定することも検討したらどうか。考え方の一つとして人口減少についても整理しておく必要があると考える。</p>
<p>金内課長</p>	<p>新数値目標の策定にあたって、目標値はやみくもに上げていけばいいというものでは</p>

	<p>ないと考えており、菅井委員からご指摘のような要素も加味する必要があると考えている。</p>
	<p>事業の見直しについて</p>
中村委員	<p>目標の設定だけでなく、事業内容の見直しも随時行っていくことが必要であると考えますが、その際には、民間が行っている環境活動についても情報収集を行うべきではないか。</p>
工藤係長	<p>市民活動については多くあるかと思うが、市としては把握できていないところもあるので、そういった活動について把握できるような指標についても検討していきたい。</p>
	<p>資料3 数値目標 廃食用油の回収・利活用量 について</p>
古島委員	<p>廃食用油の活用は、BDF以外でも活用が進んでいるということだが、目標数値の増加は何を想定しているか。</p>
金内課長	<p>回収量については、主に自治会等での回収量の増加を期待しており、活用については、公共施設における温水ボイラー等での利用を想定している。</p>
	<p>数値目標の評価と課題</p>
千葉会長	<p>各取組みの実績について把握し、各項目における要因や課題などを整理・分析していると思うが、そうした議論は庁内のみで実施しているのか。</p>
金内課長	<p>市民探鳥会等の実績などについては、庁外からヒアリングを行うこともあるが、基本的には庁内で分析等を行っている。</p>
	<p>市民団体の環境活動について</p>
波多野委員	<p>市民の立場として、市民意見がなかなか通らないということがある。目立つ活動ではないが着実に取組みを実践しているような団体の活動をすくい上げることはできないか。</p>
金内課長	<p>当課で支援している「にいがた市民環境会議」の運営を通じて、市民団体の活動を支援してきているが、そうした団体の取組みについても見せられるようなものにしていきたいと考えている。</p>
	<p>数値目標の評価と課題について</p>
中平委員	<p>数値目標を立てることによる効果をどのように考えているか。数値目標の設定は取組みのモチベーションの向上に寄与すると考えるのであれば、今回数値目標を設定しない事業について、取組みの継続的な推進に影響を与えてしまうのではないか。 数値目標を設けなかった事業についてはどのように評価を行うのか。</p>
金内課長	<p>数値目標として掲げた事業については、目標の達成に向かって取組みの推進を図って</p>

	<p>いくが、指標に設けなかった事業についても、取組み状況について報告するとともに、第3次環境基本計画でも定める成果指標の達成状況から、評価を行っていく。</p>
<p>< 報 告 ></p>	<p>新潟市環境影響評価条例の一部改正の予定について 第3次新潟市環境基本計画の配布について</p> <p>【報告資料に基づき説明】</p>
<p>中 澤 部 長</p>	<p>今回、指標のみの議論ということで、唐突なところもあったが、次回の会議の際には、取組みと指標の関連について整理したうえでお示しをしたいと考えている。</p> <p>人口減少への加味といったご意見もいただいたが、環境保全の取組みについては、全市民というよりも、まだまだ限定的なところも多く、いかにして活動の輪を広げていくかが大事になると考えている。</p> <p>自然環境については、新潟市の大きな特徴の一つであるので、各委員から意見をいただきながら、取組みを進めてまいりたい。</p> <p>【議事終了】</p>